

## 【総領事館からのお知らせ：安全対策情報：1月】

平成31年1月11日（総19第1号）

在デンパサール日本国総領事館

### 1 自然災害

#### (1) アグン山の状況

昨年12月30日に小規模な噴火が発生しました。周辺地域では少量の降灰が確認されましたが、当地発着の航空便への影響はありませんでした。なお、噴火警戒レベルは、レベル3（警戒）が継続されており、火口から半径4km圏内への立入は禁止されています。引き続き、関連の最新情報を入手の上、注意警戒してください。

#### (2) ロンボク島における地震

昨年7月以降、同島周辺では地震が断続的に発生しており、引き続き、安全の確保と情報収集に努めてください。

### 2 治安情勢

治安当局は、インドネシア国内各地でテロ容疑者を検挙する等テロの疑いがある動きに対して、引き続き厳重な警戒態勢を敷いています。

現時点で当館管轄内において具体的な脅威情報があるわけではありませんが、テロはどこでも発生する可能性があります。引き続き、最新の治安情勢等の関連情報を入手し、日頃から危機管理意識を高く持つよう努め、テロの標的となりやすい場所（ナイトクラブなど多くの欧米人が集まる場所、ショッピングモール等不特定多数が集まる場所や政府・警察関係施設、宗教関連施設等）を訪れる際には、周囲の状況に注意を払い、万一不審な人物や状況を察知した場合には、速やかにその場を離れる等、安全確保に努めてください。

### 3 一般情勢

#### (1) 大雨・強風・高波に警戒

当地気象庁から、大雨・強風・高波の警報が発出されています。海や山でのレジャーの際には天候の急変等に十分注意して下さい。また、市街地・山間部においては、倒木・土砂崩れ・洪水などの危険がありますので気を付けて下さい。

#### (2) デング熱

当地では、雨季にデング熱の罹患者が増えると言われております。デング熱には、予防接種も予防薬もありませんので、蚊に刺されないように、肌の露出を控えた服装、虫よけ剤を使用する等感染の予防に努めてください。

#### (3) 狂犬病

昨年7月以降、クルンクン県及びブレレン県のみならずカランアッサム県、ギアニャール県及びバンリ県におい狂犬病ウィルスを持った野犬に咬まれる事案が発生しています。徒歩で移動する場合は野犬等の動物に十分注意し、万一咬まれた場合には、傷口を石鹸と水でよく洗い流し、速やかに医療機関を受診し、ワクチン接種等の治療を受けてください。

#### (4) 麻薬・薬物への注意

バリ州各地において、国籍を問わず麻薬・薬物関連の逮捕事案が続いています。当地裁判所は外国人に対しても死刑を含む重い判決を下しています。麻薬・薬物には絶対に関与しないでください。

#### 4 邦人事件・事故関係

##### (1) 「お金見せて詐欺」

昨年「お金見せて詐欺」と一般的に呼ばれている事案が複数発生しています。クタ地区において、アラブ人男女から「お金を見せて」等声をかけられたら、貴重品から目や手を離さないようにし、その場から離れるなど十分警戒してください。

○ 午後9時頃、クタ地区のスーパーマーケットにて買い物中、観光客を装ったドバイ人と名乗る男女2名（男性50代、女性30代）から「来週から日本に行くので日本円を見せてほしい」と話しかけられ、財布を出したところ、男性に紙幣を強引に触われ、同時に女性に話しかけられていた隙に5万円を抜き取られた。

##### (2) スリ・ひったくり

旅行者のひったくり被害が発生しています。夜間、徒歩で移動する際は所持品の管理に注意してください。

○ 夜、ジンバルンの横断歩道で信号待ちの間、近寄ってきたバイクにカバンをひったくられた。

##### (3) 置き引き

クタの5つ星ホテル内で置き引きが発生しています。朝食会場やロビー等の客に紛れて犯人が犯行の機会をうかがっている可能性もあります。5つ星ホテルだから安全と安心せず貴重品の入ったカバンを放置しないでください。

○ 午前7時頃、カバンのファスナーが開いた状態で、朝食会場の席に放置して食事を取りに行った。後刻、空港でチェックインの際に、旅券がないことに気づいた。

##### (4) 旅券の盗難・紛失が頻発

旅行者が帰国日に旅券を盗難・紛失する被害が報告されています。犯罪者は、「犯行の標的」の隙をうかがっています。空港内、空港からの出発時、宿舍到着・出発時、支払・両替時等には旅券をはじめとする貴重品をしっかりと確認してください。

##### (5) スキミングに注意

スキミング被害が報告されています。ATMやクレジットカードを利用する際には、銀行店舗内や警備員が常駐しているできるだけ安全性の高いATMを利用する等、場所を選びましょう。

#### 5 その他

##### (1) インドネシアへの入国時の注意事項

昨年末、当地への渡航にあたり旅券の残存有効期間に関する照会が複数ありました。インドネシア入国時には、旅券の残存有効期間は6ヶ月以上、ビザ欄ページに空白ページが十分あること、帰路チケットが必要と言われておりますので注意してください。

##### (2) 冬の海外安全強化月間

外務省では、昨年12月18日から本年1月31日まで「冬の海外安全強化月間」として、吉本興業株式会社の協力も得て、「たびレジ」への登録や海外に渡航する皆様により一層の安全対策を呼びかけています。詳しくは、以下の特設ホームページをご覧ください。

[https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen\\_info/gaimushoxkenkoba.html](https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/gaimushoxkenkoba.html)